

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 新潟県 見附市立西中学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒 954-0083
新潟県見附市市野坪町127番地
E-mail mnishi@mitsuke-ngt.ed.jp
Website http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mnishi/index.html
児童生徒数 男子 182名 女子 182名 合計 364名
児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ 地域貢献 ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

当校のユネスコスクールの活動は、地域の中の学校として地域を知り、地域に貢献することで、見附市が少子高齢化社会を迎えても「持続可能で社会に貢献していく」ことを考えていく生徒の育成を目標に下記のようにテーマを設定し、取り組んだ。

1 テーマ

「地域から学び、地域を考え、地域に働きかける」ことに積極的な生徒の育成

2 活動

- (1) 地域から学ぶ（地域交流）
- (2) 地域から考える（生徒の自主性）
- (3) 地域に働きかける（地域貢献）

3 具体的な取組

(1) 地域から学ぶ

1学年では「職場見学」で地域の産業の種類やそこで働く人の意識や願いを学んだ。2学年では「職場体験」で実際の体験を通して、産業を支える人材の必要性や勤労の大切さを学んだ。

また、「防災学習」でもさまざまな災害に対する知識と対策を学び、実際に地域の防災訓練に参加して、地域の一人暮らしの高齢者の現状や防災意識を学ぶことで、地域の一員として中学生ができることを学んだ。ことを学んだ。



「防災学習」で地域から学ぶ

(2) 地域から考える

1学年では、「地域の良いところ探し」の活動を中心に、見附の産業や環境について考えた。2学年を中心に「みつけ祭り」の活動に参加し、見附の文化継承を考えた。

全校では、見附の自然や環境を考える機会として「西中ウォーキング」を行った。これは、地域や保護者の協力も得て、地域一体となって生徒を支えていく活動となっている。



「みつけ祭り」で地域の文化継承を考える

(3) 地域に働きかける

1学年では、自分たちが地域の方々に喜んでもらえることは何かを考え、清掃活動を中心とした「地域貢献活動」を行った。3学年では、社会福祉施設や保育施設への訪問を行った。

「あいさつ部」は、生徒の自主的な活動として、



芋に込めた「想い」を地域の方に伝える「想いとお芋の大作戦」

小学校や地域へのあいさつ運動へと発展させた。「ボランティア部」は、地域へ貢献したいという生徒の願いの変化から、校内で農園を作り、芋作りを行った。できあがった芋を地域のコミュニティーセンターで生徒自らが販売することで、地域の方から喜んでもらった。



「地域を元気にしたい！」と
あいさつ部の活動

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）